

福祉の力を
地域の支えに！



視察の様子



さわだ和秀の一般質問

- 令和3年度
6月議会（一括質問）
- コンパクトシティについて
 - 富山市南部の公共交通について
 - 富山市南部の公共交通の活性化について
どのような計画があるのか。
- 令和4年度
3月議会（一問一答）
- コンパクトシティとスマートシティについて
 - コンパクトシティからスマートシティに進化するうえでの交通機関の在り方について
 - 公共交通沿線事業について
 - 富山市における福祉施策について
 - 地域包括支援センターについて
 - 障害者相談支援事業について
 - 生活困窮者相談支援について
- 6月議会（一問一答）
- 富山市における観光資源について
 - 富山市における山岳観光及び山麓観光について
 - 富山市における福祉施策について
 - 福祉施設における利用者による職員暴行・ハラスメントについて
- 令和5年度
3月議会（一問一答）
- 大沢野地域の公共交通について
 - 大沢野地域の中山間地域における自動運転バスの運行について
 - 大沢野地域における公共交通の今後について
 - ニホンザル対策について
 - 大沢野地域における捕獲状況について
 - 被害対策について
 - 障害福祉について
 - 相談支援事業について
 - 自立支援協議会について
 - 今後の運営について
- 9月議会（一問一答）
- 富山市における福祉施設老朽化による建て替えについて
 - 高齢者及び障害者の入所施設の老朽化による建て替えについて
 - 富山市の観光資源について
 - 富山市の観光資源について
 - 寺家公園の観光PRRについて
 - 寺家公園の駐車場不足について
- 令和6年度
9月定例会（一問一答）
- 富山市の公共工事について
 - 富山市における土木工事について
 - 土木工事のランク別ごとの発注件数と工事総額について
 - ランク別の業者数及びランクの定義について
 - 富山市における福祉施策について
 - 福祉施設における外国人技能実習生の実態について
 - 外国人技能実習生の処遇について
 - 外国人技能実習生を雇用する事業所に対する支援について
 - 大沢野行政センター跡地に建設予定の温浴施設について
 - 現在の進捗状況について
 - 今後の予定について

市議会での経歴

- 常任委員会

令和3年度～令和4年度	経済環境委員会
令和4年度	〃 副委員長
令和5年度	建設委員会
令和6年度	厚生委員会
- その他の委員会等

令和3年度～	予算決算委員会
令和3年度	議会改革検討調査会
令和4年度	議会報編集委員会
令和6年度	議会運営委員会
令和6年度～	議会報編集委員会
- 議会以外での役職

令和5年度	富山市社会福祉審議会
令和6年度～	富山地区広域圏事務組合
令和6年度～	富山県後期高齢者医療広域連合
- 会派役員

令和4年度1月～	副幹事長
----------	------

さわだ和秀後援会事務所

〒939-2254 富山市高内71
TEL.076-461-8205 FAX.076-461-8206
HP <https://sawada-kazuhide.jp>

LINE
友だち追加





さわだ和秀 4年間の一般質問ダイジェスト

令和3年度 6月議会

Q 富山市のコンパクトシティ構想は旧町村への配慮が不足し、交通や公共施設の課題が顕在化。今後はオンデマンドバスや地域拠点整備、官民連携による施設維持。中心市街地の魅力向上を進め、旧町村との格差を縮小し住民満足度を高めるべき。

A 富山市のコンパクトシティ構想は2003年に森市長が表明し、2005年の市長選で支持された。公共交通を軸に都心部と旧町村の地域生活拠点を結び、利便性向上と住民の満足度向上を図る。市内電車の南北接続やLRTネットワーク整備により、アクセス向上を進めてきた。南部地域ではバス・鉄道の活性化やパーク・アンド・ライドを推進し、乗り継ぎ割引の導入も検討。今後も持続可能な公共交通の整備を進め、快適な生活環境を実現する。

令和5年度 9月議会

Q 富山市の福祉施設は昭和後期に建設され、耐用年数を超えて建て替え時期が迫っています。社会福祉法人は自己資金で建て替えを行う必要があり、コロナ禍の影響で積み立て金が不足しており、建て替えが困難な状況。

A 富山市では、建築コストの高騰を受け、国の補助事業での補助金交付基準額が引き上げられていますが、施設整備に対する補助金の上乗せは行われていません。全国社会福祉協議会などから、施設整備費用に対応するための補助金引き上げが求められていますが、現時点で富山市はその上乗せを考慮していません。代わりに、市は建築費高騰を反映した補助基準額の引上げや、介護報酬、障害福祉サービス等の報酬引き上げについて、国への働きかけを進める方針です。

令和4年度 3月議会

Q 大沢野・細入地域でのコミュニティバス運行を求める声があり、報告書のデータもその必要性を示しています。また、大沢野地域のシルバータクシーを市内全域で利用可能にすべきとの意見に対し、市の見解を問う。

A シルバータクシーや市営コミュニティバスの運行には、交通事業者や住民代表を加えた富山市交通空白輸送地域公共交通会議で全委員の同意が必要です。中山間地域全域でシルバータクシーを利用可能にすることは、既存のタクシーやバス事業者に影響を与えるため、同意を得ることは容易ではありません。人口減少や少子高齢化が進行する中、地域ごとの特性に合わせた移動手段の確保が重要であり、コミュニティバスの利用状況を検証し、将来に向けた新たな移動手段の導入について検討しています。

令和6年度 9月議会

Q 旧市に拠点を置く業者は公共事業も多く、工事の受注が多いが旧町村は公共工事が少なく旧町村業者の受注機会が少ない。建設部が土木工事を発注するに当たっての考え方について問う。

A 建設部は、厳しい状況の中で道路や橋梁、公園などの社会インフラの整備・維持管理に重点を置いている。予算は、まちづくりの方針や工事の必要性・緊急性、地域の整備状況を考慮し、計画的に確保している。発注は工事ランクを基本とし、施工能力や地理的条件、災害時の育成などを総合的に勘案し実施。



ご挨拶

わたしは富山市旧大沢野町で長年、福祉の仕事に従事してまいりました。これまで培ってきた福祉の知識と視点を強みに「生まれてから生涯を終えるまで、このまちで生きていきたい」と思っていたら、魅力ある富山市を目指します。

近年の富山市は、コンパクトシティ政策により新しい活気が生まれています。しかし各旧町村は若者離れが顕著となり、高齢化が進んでいる状況です。わたしは各旧町村に「核」を持たせながら、地域コミュニティを強化するとともに富山市全体で一体感のある社会を創り上げていくことが大事だと考えます。“残しておくべき貴重な資源”を有効的に活用しながら「行きたい・住みたい富山市」を創り上げ、県内外からの観光・移住者など人口増加のきっかけとなるまちづくりに尽力していく所存です。



さわだ和秀 プロフィール

生年月日 昭和37年9月29日 (62歳)
出身 旧大沢野町
星座 天秤座
血液型 A型
趣味 ゴルフ、スキー、卓球など

経歴

昭和62年 日本大学法学部 卒業
昭和62年 富山地方鉄道株式会社 入社
平成12年 社会福祉法人秀愛会 入職
平成13年 社会福祉法人秀愛会 理事
平成15年 社会福祉法人秀愛会 常務理事
平成23年 社会福祉法人秀愛会 理事長
令和3年 社会福祉法人秀愛会 会長
富山市議会議員

社会活動

富山県社会福祉法人経営者協議会会長
富山県福祉カレッジ運営委員
富山県経営者協会 人事労務政策委員会委員
大沢野細入商工同友会会長
特定非営利活動法人 日本セルフセンター理事